



潜水隊訓練を実施

日時：令和3年6月17日（木）・18日（金）



当訓練は、和歌山県消防学校の水難救助施設を借用し、水難救助の知識及び技術の向上を目的に潜水士資格取得者及び入隊希望者を対象に訓練を実施しました。

潜水活動は非常に危険が伴います。当消防組合では、水難事故に迅速かつ的確な救助活動が行えるよう訓練を重ねています。

ジャックナイフ訓練



ジャックナイフとは、水面から水中へダイブするテクニックの呼称で、体を折り曲げる形態から名づけられ、クジラやイルカのような水生動物から学んだとも言われています。

フィートファースト訓練



フィートファーストとは、直立姿勢でつま先から潜降する方法です。

マスクリカバリー訓練



マスクリカバリーとは、潜水中でマスクが曇る、外れるトラブルの対処方法になります。

浮上訓練



浮上する際に、障害物との接触をさけるため、片手を水面に掲げる方法になります。

重器材リカバリー訓練



重器材リカバリーとは、水中で重器材を落とした場合の対処方法になります。

ウェイトリカバリー訓練



ウェイトリカバリーとは、水中でウェイトを落とした場合の対処方法になります。

半円検索訓練



半円検索とは、水底で半円を描くようにして検索する方法です。要救助者などの検索対象の位置や範囲が比較的是っきりわかっている際に用いられます。

中性浮力訓練



中性浮力訓練とは、水中で浮きもしない、沈みもしない、中層でバランスよくホバーリングする訓練になります。

これから暑いシーズンとなり、川遊びに出かけたいと思っている人も多いのではないのでしょうか。

しかし、川では毎年のように『水難事故』が起こっており、川を甘く見ると重大な事故につながります。

ほんの少しでも水の中に入るときは、最低限のリスク対策として、ライフジャケットを必ず着用してください。

